

(別紙)

京都乙訓地域農福連携研修会 開催要領

1 趣 旨

京都市域では、新京野菜の生産における農福連携の推進を皮切りに、農業者と福祉事業所とのマッチング支援が行われ、昨年度京おくらの出荷調製作業等の委託を行う農業者が増加したが、他品目での農福連携の事例はまだ少ない。また、乙訓地域では、京都府において昨年度からマッチング支援を始めたところであり、農福連携の取組は緒についたところである。

本研修会は、農福連携に取り組んでいる農業者、福祉事業所及び支援機関による講演を通じて、農福連携の仕組みやメリットについて理解を深められる機会とする。さらに、農福連携に係る相談会やマッチングのブースの設置に加えて、出荷調製作業の実演を行い、農業者と福祉事業所の双方が連携の可能性を実感できる場を提供することを目的として本研修会を開催する。

2 主 催

京都府京都乙訓農業改良普及センター

3 日 時

令和7年12月11日(木) 13:00～16:00(受付は12:30から)

4 集合場所

さんテラス大原野

(住所：京都市西京区大原野上羽町388) 電話：075-335-0335

5 対象者

京都市及び乙訓地域(向日市、長岡京市、大山崎町)の農業者、福祉事業所、特別支援学校、関係機関等 (定員約45名)

6 主な内容

- (1) 【講演】京都府における農福連携の仕組みについて
(京都府障害者支援課、NPO法人ほっとはあとセンター)
- (2) 【講演】農福連携の可能性を求めて
(田中クロスケ氏 みつばち BunBun クロスケの大原野げんき畑)
- (3) 【講演】農業者と福祉事業所がお互いに気持ちよく連携できる関係づくり
(社会福祉法人向陵会 農業指導員 青山 聡子氏)
- (4) 【各ブースでのフリートーク】
「農福連携何でも相談コーナー」「農業者と福祉事業所のマッチング会」
「出荷調製作業実演会」の3つのブース

7 参加費 無料

8 持ち物 名刺、筆記用具

9 参加申込

令和7年12月4日（木）までに別紙申込書に必要事項を記入の上、提出してください。

(1) メール：kyoto-nokai@pref.kyoto.lg.jp

(2) FAX：075 - 315 - 2909

10 行程表

12：30～	受付開始
13：00～	開会挨拶及び「地域とつながる！農福連携きょうとおとくに版事例集」の紹介
13：15～	講演・質疑応答① 京都府障害者支援課、NPO 法人ほつとはあとセンター（30 分）
13：45～	講演・質疑応答② 田中 クロスケ氏（35 分）
14：20～	休憩（15 分）
14：35～	講演・質疑応答③ 青山 聡子氏（35 分）
15：10～	各ブースでのフリートーク（40 分）
15：50～	閉会挨拶・アンケート記入
16：00	解散

11 問合せ先

京都府京都乙訓農業改良普及センター（担当 ^{こんた} 今田）

TEL：075 - 315 - 2906 FAX：075 - 315 - 2909

メール：kyoto-nokai@pref.kyoto.lg.jp